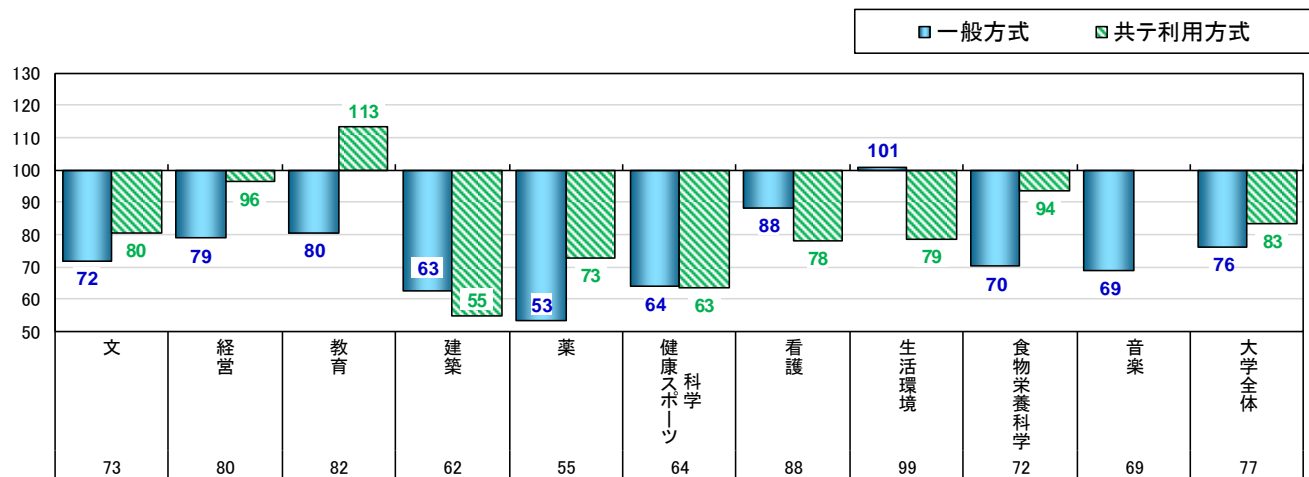


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

武庫川女子大：大学全体では3年ぶりに減少、10学部全て減少 一般：-3,053人 共テ：-169人



## 入試変更点

募集人員：健康スポーツ科学(健康スポーツ科学)…<一般・前期A 2科目>25人→18人、  
 <一般・前期A 3科目>34人→22人、  
 <一般・中期B 2科目>12人→10人、  
 <一般・中期B 3科目>10人→8人

## COMMENT ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、3,222人(77)の大幅減少で3年ぶりに減少。学部別では10学部全てが減少。方式別では、一般方式(76)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。10学部の中で、生活環境(101)が唯一前年度並だったが、これを除く9学部はいずれも減少。特に薬(53)は半減近かった。共通テスト利用方式(83)は2年連続増加の反動で大幅減少。募集を行わない音楽を除く9学部の中で、教育(113)が唯一増加したが、これを除く8学部はいずれも減少。特に建築(55)は減少率40%を超える大幅減少。

### <一般方式>

- 文(72)は、(教育)を新設学部の教育に改組し、3学科体制となって3年目だが、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、3学科全てが減少。(英語文化)(54)は5年連続増加の反動とコロナ禍の影響で海外留学への不安から半減近い大幅減少。(日本語日本文)(63)も前年度増加率40%以上の大幅増加の反動で大幅減少。(心理社会福祉)(97)は前年度やや増加の反動でやや減少。
- 経営(79)は、開設2年目で初年度効果がなくなり大幅減少。
- 教育(80)は、文(教育)を学部へ改組・新設して3年目だが、大幅減少で新設以降2年連続減少。
- 建築(63)は、生活環境(建築)の改組と(景観建築)の新設で、学部として新設されて2年目だが、初年度効果がなくなり減少率40%近い大幅減少。学科別では、(景観建築)(61)は大幅減少、(建築)(63)は前年度60%近い大幅増加の反動で大幅減少。ただし、初年度効果のあった前年度を除くと、生活環境(建築)時代からの志願者数200人台は維持した。
- 薬(53)は、コロナ禍による景気悪化による高学費への敬遠傾向に加えて、2年連続増加の反動で半減近い大幅減少。学科別では、6年制の(薬)(49)は半減以下、4年制の(健康生命薬科学)(82)は大幅増加の反動で大幅減少。
- 健康スポーツ科学(64)は、系統への人気低下もあって大幅減少で2年連続減少。募集人員(前年度募集人員対比指数73)が減少した影響もあり、志願者数は、500人を下回った。
- 看護(88)は、3年連続増加の反動で減少。志願者数は、3年ぶりに700人を下回った。
- 生活環境(101)は、(建築)(食物栄養)をそれぞれ建築、食物栄養科学の新設学部へ改組し、(情報メディア)(生活環境)の2学科体制になって2年目だが、この2学科合計では前年度大幅減少だった反動はなく前年度並。学科別では、(生活環境)(110)は、前年度大幅減少の反動で増加。一方で、(情報メディア)(90)は、前年度大幅減少に引続き3年連続減少。
- 食物栄養科学(70)は、生活環境(食物栄養)の改組と(食物創造科学)の新設で、学部として新設されて2年目だが、初年度効果がなくなり減少率30%の大幅減少。学科別では、(食物栄養)(66)は生活環境(食物栄養)時代から4年連続大幅減少。(食物創造科学)(87)は減少。
- 音楽(69)は、2年連続大幅減少。特に、(応用音楽)(52)の半減近い大幅減少が影響。

### <共通テスト利用方式>

- 文(80)は、前年度9人だが改組後始めてやや増加したが、2年ぶりに大幅減少。学科別では、(心理社会福祉)(110)は6年ぶりに増加。一方で、(英語文化)(56)はコロナ禍の影響で海外留学への不安から大幅減少で2年連続減少、(日本語日本文)(78)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 経営(96)は、開設2年目で初年度効果がなくなりやや減少。
- 教育(113)は、文(教育)を学部へ改組・新設して3年目だが、前年度大幅減少の反動で増加。
- 建築(55)は、生活環境(建築)の改組と(景観建築)の新設で、学部として新設されて2年目だが、初年度効果がなくなり半減近い大幅減少。学科別では、(建築)(53)は旧生活環境(建築)時代から4年連続増加した反動も加わり、半減近い大幅減少。(景観建築)(59)も減少率40%以上の大幅減少。
- 薬(73)は、コロナ禍による景気悪化による高学費への敬遠傾向もあって大幅減少で2年連続減少。学科別では、4年制の(健康生命薬科学)(114)は5年連続増加。一方で、6年制の(薬)(61)は2年連続大幅減少で、コロナ禍による経済環境の厳しさの影響が大きかった。
- 健康スポーツ科学(63)は、3年連続大幅減少。志願者数は30人台になった。

## 2021 年度入試状況分析【私立大】

- 看護(78)は、大幅減少。2016 年度の新規実施以降、翌年度から前年度の反動による増減が継続。
- 生活環境(79)は、(建築)(食物栄養)をそれぞれ建築、食物栄養科学の新設学部へ改組し、(情報メディア)(生活環境)の2学科体制になって2年目だが、この2学科合計では2年連続大幅減少。志願者数は3年ぶりに100人を下回った。学科別では、(生活環境)(65)は2年連続大幅減少。(情報メディア)(93)は2年連続やや減少。
- 食物栄養科学(94)は、生活環境(食物栄養)の改組と(食物創造科学)の新設で、学部として新設されて2年目だが、初年度効果がなくなりやや減少。学科別では、(食物創造科学)(167)は激増。一方で、(食物栄養)(80)は大幅減少で生活環境(食物栄養)時代から6年連続減少。